

海外研修 「ユネスコと地中海文化」

【テーマと目標】

グローバルな政治枠組みのなかで文化がどのような力を持っているのかを確認した上で、フランス、イタリア、スペインの政治社会・言語文化を比較検討し、国境を越えた文化の相互連関について認識し、広域文化圏としての地中海地域のありようを学ぶ。自分の選択したテーマに関し、合同ゼミでプレゼンをし、現地の学生、教員らとディスカッションも行なう。

【日程】(予定)

(説明会) 2016 (平成 28) 年 10 月 12 日

(募集締切) 2016 (平成 28) 年 10 月 31 日

(選考) 11 月上旬 (応募者多数の場合は面接を含めた選考を行なう可能性あり)

(参加者決定) 11 月中旬

(研修期間: 予定*)

2017 (平成 29 年)

3 月 1 日 (水) パリ集合

3 月 2 日 (木) ユネスコ訪問 (職員のブリーフィングとディスカッション)

3 月 3 日 (金) パリ・ディドロ大 (合同セミナー)

3 月 4 日 (土) (フリー)

3 月 5 日 (日) (フリー)

3 月 6 日 (月) この日までに学生ヴェネチアへ移動

3 月 7 日 (火) ベネチア・ユネスコ講演会、史跡見学 (予定)

3 月 8 日 (水) ヴェネチア大学 (合同ゼミまたは市内フィールドワーク)

3 月 9 日 (木) (フリー)

3 月 10 日 (金) (フリー)

3 月 11 日 (土) この日までに学生バルセロナへ移動

3 月 12 日 (日) バルセロナ市内フィールドワーク

3 月 13 日 (月) バルセロナ自治大学 (合同セミナー) / 打ち上げ

*予定は変更される可能性があります。

【募集人員】 10名程度（国際文化学部・国際文化学研究科正規学生）

【経費関係】 自己負担額 25～30万円程度を予想。要件を満たす場合には、JASSO等奨学金に申請することも可能。

大学院生については JASSO 以外に別途応相談。

【研修先での使用言語】

研修では英語を基本とする。ただし、それに加えてフランス語、イタリア語、スペイン語のいずれかでの最低限の会話ができるように準備しておくことが望ましい。

【担当教員】

坂井一成（国際文化学研究科） E407 kazu@harbor.kobe-u.ac.jp

林 良子（国際文化学研究科） B309 rhayashi@kobe-u.ac.jp

以上